

平成 27 年（2015 年）度 第 1 回 理事会議事録

I. 日時：平成 27 年 7 月 9 日(木) 19:00～21:15

II. 場所：神奈川県作業療法士会事務所

III. 理事会定数

出席理事：錠内、中西、澤口、福留、佐藤、鴻井、奥原、神保、吉本、遠藤、野本、作田、内山、
名古屋、野々垣、木村、村越 計 17 名

欠席理事：鈴木(久)

出席監事：清宮、田中

その他：出口(広報部：ニュース編集班)、三森 (web サイト管理委員会：HP 担当)、
魚岸・金山(事務局：書記)

IV. 議長団選任

議長：錠内会長

副議長：福留事務局長

議事録署名人：錠内会長、清宮監事、野本理事

V. 配布資料

事務局／財務部／学術部／教育部／広報部／福利部／地域リハビリテーション部／制度対策部
ウェブサイト管理委員会／学会評議委員会／公益法人化対策委員会／MTDLP 推進委員会

VI. 回覧資料

「精神科リエゾン関連図書刊行のご案内」「第 2 回昭和上條医療賞候補者の推薦について」

「一般社団法人日本 ALS 協会 病院から在宅へのチームサポートを行うための手引き」

VII. 報告・検討事項

1. 事務局（福留事務局長）

(1) 報告事項

1) 渉外

①第 26 回全国介護老人保健施設大会神奈川 開会式出席依頼→錠内会長出席予定。

②医療専門職連合会第 128 回定例理事会開催報告→予算総会の確認を行ったとの報告あり。

③医療専門職連合会 6 月決算総会開催報告→「事業報告」「決算報告」「次期役員」について承認され
たとの報告あり。

④県エイズ対策推進協議会担当者変更について→錠内会長へ変更した。

⑤京都作業療法士会事務局変更の周知

2) 後援名義使用依頼

①横浜市リハビリテーション事業団ヨコマハヒューマン&テクノランド 2015→理事メールで承認さ

れたことを報告。

3) 他団体より研修会等周知依頼 以下の事項について報告された。

- ①第 4 回福祉居住フォーラム「空き家を活用した地域包括システムの推進」
- ②第 19 回作業科学セミナー
- ③第 34 回神奈川県病院学会「地域医療連携の推進 Part4～地域医療構想をふまえて～」
- ④第 42 回 PT/OT/ST 養成施設教員講習会
- ⑤義肢装具 SIG 第 11 回講習会
- ⑥訪問リハビリテーション管理者研修会
- ⑦第 14 回訪問リハビリテーション管理者研修会 STEP1 (東京)
第 15 回訪問リハビリテーション管理者研修会 STEP2 (大阪)

4) OT 協会関連

- ①平成 27 年度第 2 回 47 都道府県委員会→錠内会長出席。
- ②都道府県 OT 連絡協議会総会→錠内会長出席。
- ③会員システム講習会→福留事務局長、酒井事務局員出席予定

5) 庶務関連

- ①事務員雇用について→鎌田さんが週 3 回で勤務が決まった。
- ②正会員からの意見について「5 月末に選挙があったが、終了してからお知らせが届いた。県学会でも事前申し込み期間終了後に届いた。早めの郵送をお願いしたい。」→事務局に選挙担当を配置。スケジュール管理等のマネジメント等ができるようにしていく。

(2) 審議事項

1) 強制退会者について

前回理事会で再入会を申請していた会員のその後の手続きが進んでいない。→強制退会で承認。
上記会員以外に 10 名が強制退会者として承認された。

2) 再入会希望者について

未納分の会費と入会金の納入が確認された 1 名が再入会を承認された

*今後再入会の流れとして、再入会届→未納分の会費納入→理事会審査→会長承認→入会金と
今年度の会費について口座引き落としの手続きを行うことを確認した。

3) 第 3 4 回神奈川県病院学会の運営委員依頼→7 月 31 日までに事務局まで報告する

4) 専門職の食と栄養セミナー「食を通じた『未病を治すかながわ宣言』への取り組み～健康寿命日本一を目指して～」後援依頼→承認

5) 第 3 回 47 都道府県委員会→錠内会長、村越理事が出席。

6) 神奈川県保健福祉局より保健衛生表彰候補者の推薦について→福利部を参照。

7) 部員の承認→10 名を承認。

8) 理事メールでの審議について→基本的に理事会審議とするが、緊急の場合に次の流れで審議する。

事務局長へ連絡→おおよそ 3 日以内に三役で検討→理事メール審議 (審議期限がある場合はいつまでと明記) →承認→次回理事会で各部・委員会より報告

2. 財務部 (佐藤理事)

(1) 報告事項

- 1) 部員の承認→理事メールにて 1 名承認されたことを報告。
 - 2) 会計マニュアル・研修会マニュアル説明会→7 月 16 日 17 日県士会事務所にて 19 時より開催。
 - 3) 活動予定
- ①財務情報の活用について→「お金の動きの見える化」として過去 3 年間の県士会活動と収支に関する関係資料を収集中との報告あり。
 - ②県士会サイトの加筆・修正→7 月 6 日に完了した。
 - ③損益計算表修正→誤字があり三役相談後、7 月 7 日に HP の修正を完了した。

3. 学術部（鴻井理事）

(1) 報告事項

- 1) 研修会について
- ①「高次脳機能障害の基礎・応用(仮)」2015 年 10 月 25 日 13:30～早川裕子先生
 - ②「作業療法士の起業・組織論(仮)」2015 年 11 月 20 日 18:45～川本愛一郎先生
 - ③「作業療法士が知っておくべき嚥下機能の評価・治療(仮)」2016 年 1 月 16 日 13:30～佐藤彰紘先生
 - ④「実習指導について(仮)」日時未定 石川哲也先生他 2 名
 - ⑤「手指の評価・治療について (仮)」日時未定 鴻井健三先生
 - ⑥「急性期の脳卒中について(仮)」日時未定 酒井由香里先生

(2) 審議事項

- 1) 部員の承認→18 名承認。さらに編集委員が加わる予定。
- 2) 研修会の日程調整について→学会など県士会としての大きな研修会は別の研修会を組まないことを確認。講師や会場の都合もあるが、できるだけ調整できるよう日程が決まればすぐに理事メールで周知することになる。

4. 教育部（奥原理事）

(1) 報告事項

- 1) 研修会について
- ①現職者共通研修 第 1 回 2015 年 10 月 10 日～10 月 11 日 10:30～
第 2 回 2015 年 11 月 23 日 10:30～
 - ②現職者選択研修→領域を検討中。内容によっては補正予算を組む可能性があるとのこと。
 - ③事例報告登録制度に関する研修会 2015 年 10 月 11 日 14:45～
- 2) 研修会時の入会受付について→第 1 回目の現職者共通研修のみ当日入会を受け付ける。入会申込書と口座引き落とし書類(通帳と届け出印を持参してもらい記入)を提出する。受付は教育部にて対応。
 - 3) 部員の承認→14 名を承認。今後 3 名増員の予定。

5. 広報部（神保理事）

(1) 報告事項

- 1) ニューススケジュールについて→174 号 7 月発刊から横浜市にある高陽印刷所に変更。6 月 30 日

に第 1 校完成予定。7 月 15 日校了予定。

* 今後は毎月 13 日～15 日を原稿締め切り予定。

- 2) チラシ締め切りについて→高陽印刷所でレイアウトしてもらう場合：7 月 3 日
データで入稿、そのまま印刷(内容修正不可)：7 月 16 日
印刷仕上がり、封入のみ：業者到着 7 月 23 日
- 3) 費用について→封入代は広報部で負担。製作費は発注各部に請求。高陽印刷所→事務局(高橋さん)
→各部理事もしくは担当者へ配信→期限厳守で口座振込みという流れを確認。
- 4) 対外広報班活動報告
 - ①相模原市さくら祭り
 - ②JA 横浜主催ヘルパー向け研修会「介助方法について」→福祉用具班と協力
 - ③ヨコマハヒューマン&テクノランドへ参加予定
 - ④JA 横浜日吉支店研修「介護予防について」へ参加予定
 - ⑤県土会パンフレットについて→更新、増刷予定
- (2) 審議事項
 - 1) 部員の承認→24 名を承認。

6. 福利部 (吉本理事)

- (1) 報告事項
 - 1) 福利部組織体制について→新入会員オリエンテーション班、新入会員増加・求人班、表彰・倫理班、会員交流(職場見学・スポットライト)班の 4 班体制に整備。倫理問題窓口担当者を変更。
 - 2) 求人・求職の登録および情報提供→新規 82 件、変更 7 件、削除 1 件、問い合わせ 4 件
 - 3) 新入会員オリエンテーション&歓迎会→2015 年 10 月 10 日 16:30～
理事・役員の出席、紹介用パワーポイントの作成依頼あり。
 - 4) 職場見学会 医療法人社団緑野会 みどり野リハビリテーション病院「意味ある離床に向けた取り組み」2015 年 7 月 29 日 13:30～
 - 5) スポットライト～OT の生き方～「グループホーム運営編」立心会 坂の上の家 富所明夫先生
- (2) 検討事項
 - 1) 部員の承認→9 名承認。2 名追加予定。
 - 2) 平成 27 年度神奈川県保健衛生表象候補者推薦について→7 月 23 日 20 時までに候補者を吉本理事に連絡。なるべく出していく方向を確認。

7. 地域リハ部 (遠藤理事)

- (1) 報告事項
 - 1) 研修会について
 - ①第 5 回多職種合同研修「アウトリーチによる支援」2015 年 9 月 5 日 13:00～
 - ②地域リハビリテーション人材育成研修会*今年度より学術部から地域リハに移行した事業→現在事業計画などを県に提出中。
 - ③ALS 者のコミュニケーション支援講習会 日時未定

2) 神奈川県地域リハビリテーション三団体協議会について

①名称変更について→神奈川県訪問リハビリテーション協議会から神奈川県地域リハビリテーション三団体協議会へ名称変更した。

②研修会について

あ神奈川県ネットワークミーティング「訪問リハスタッフ教育ってみなさんどうしてしてますか？」2015年8月9日

い神奈川県訪問リハビリテーション実務者研修会 2015年11月14日～15日

う神奈川県訪問リハビリテーション学術集会「とことん地域密着！！100%県民還元」2016年1月9日

③臨時相談役会報告 2015年5月15日にPT士会事務局にて三士会の代表と協議会の会長、副会長で話し合いを行った。→PT/OT/ST士会合同で「かながわ地域包括ケアシステム推進本部」の設立方向で検討が開始された。

④第6回訪問リハ・地域リーダー会議報告 2015年5月21日～22日に遠藤理事が参加。横浜市の地域リハビリテーション活動支援事業についての報告があった。2017年には横浜市全区で導入予定。

(2) 審議事項

1) 部員の承認→14名承認。5から6名追加予定。

8. 制度対策部（野本理事）

(1) 報告事項

1) 福祉腰部対策事業班

①研修会について

「福祉用具スキルアップ研修 基礎編」2015年8月8日、9月6日

「福祉用具スキルアップ研修 上級編」2015年11月8日12月5日

(2) 審議事項

1) 部員の承認→13名承認。5～6名追加予定。

2) 今年度の活動計画について→次回理事会で提案する。

9. ウェブサイト管理委員会（作田理事）

(1) 報告事項

1) 県士会サイトの管理とアクセス件数→順調に伸びている。

2) 部員の承認→理事メールにて5名承認されたことを報告。

3) メールカウント・メーリングリストについて→詳細を理事メーリングリストにて発信済み。

4) 県士会サイトへの記事の掲載依頼について→詳細を理事メーリングリストにて発信済み。

(2) 検討事項

1) 原稿の依頼について→締切7月中

10. 学会評議委員会（内山理事）

(1) 報告事項

- 1) 第 2 回神奈川県臨床作業療法大会 第 1 回実行委員会報告→遠藤陵晃大会長（クローバーホスピタル）を中心に 8 名の委員にて開催。藤沢市民会館が会場予定。
 - 2) 第 2 回神奈川県臨床作業療法大会 第 2 回実行委員会報告→運営委員が 2 名追加となった。
 - 3) 第 15 回県学会の報告→別紙資料参照。当日入会に関連した不足金が発生したと報告あり。会計項目が理事会運営項目とあっていないこともあり、財務と相談、マニュアルを作成する。また全体的な学会運営マニュアルを作成する方向を確認する。
- (2) 審議事項
- 1) 部員の承認→2 名承認。2 名追加予定。

1 1. 公益法人化対策委員会（名古屋理事・野々垣理事）

- (1) 報告事項
- 1) 理事役割について→公益法人申請に関する事項は名古屋理事、公益目的事業に関する事項は野々垣理事
 - 2) 公益法人移行について→公益法人の要件（公益に関する事業を行う、営利を目的としない、法人の目的に関する事務を所掌する官庁の許可を得る、社団または財団とする）を全て満たすことを確認。
 - 3) 運用について→収益事業の支出規模は可能な限り 1/2 以下にとどめるために財務関連の整備が必要。学会や研究助成金に関しても見直しが必要か。また何を公益とするのか、利益は必要経費を引いたものであるため、必要経費の検討も行っていく。
 - 4) 今後の流れについて→2 プランの提示あり。10 月に予算および定款変更の臨時総会を開催するために 7 月の時点で運用マニュアルの制定、8 月には総会議案書の作成作業が必要。時期によっては役員選挙の必要もある。11 月に設立申請、4 月に設立許可が下りることを確認する。
- (2) 審議事項
- 1) 部員の承認→2 名承認。1 名追加予定。

1 2. MTDLP 推進委員会（木村理事）

- (1) 報告事項
- 1) 研修会について
 - ①基礎研修会 2015 年 7 月 4 日（35 名）、25 日、8 月 8 日
 - ②基礎 A 2015 年 6 月 5 日（7 名）、7 月 24 日
 - ③基礎 B 2015 年 8 月 9 日、8 月 22 日、8 月 23 日
 - ④演習 I 2015 年 6 月 26 日（11 名）、8 月 7 日
 - ⑤演習 II 2015 年 7 月 3 日（12 名）、8 月 21 日
 - ⑥演習 III 2015 年 7 月 17 日、8 月 28 日
 - ⑦事例作成 2015 年 9 月 4 日
 - ⑧事例発表 2016 年 1 月 31 日、3 月 6 日
 - 2) MTDLP 関連
 - ①生活行為向上リハビリテーション加算の要件→OT の場合、今年度の限り生活行為向上マネジメント

概論 90 分+演習 330 分で基礎研修修了となる。次年度以降は事例 1 名発表が必須となる。今年度は基礎研修終了後 1 年以内に事例投稿もしくは事例発表で実践者研修修了となる。発表に関しては決まったフォーマットに則ることが前提。

②OT 協会のグランドデザイン→平成 28 年終了までに基礎研修修了者が会員数の 60%、実践研修修了者が会員数の 30%、熟練者が会員数の 5%を目指している。

3) 部員の承認→理事メールにて 13 名が承認済み。3 名追加予定。

4) インシデント報告→横浜市の公表前の情報を他市の OT に提供してしまった。情報を破棄してもらったことが確認できたため、特に問題ないと横浜市より連絡があった。

(2) 審議事項

1) 委員会内規→承認

1 3. 三役 (中西副会長)

(1) 提案事項

1) 事業の把握について→事業の達成がされているかどうか確認するためのフォーマットを今後作成していく。

以上 (文責 : 魚岸、金山)

会議終了時間	21 時 15 分
次回の理事会開催日時	平成 27 年 9 月 10 日 (木) 19 時より
開催場所	一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所 〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町 4-45 第一国際ビル 301 TEL/FAX 045-663-5997

議事録署名人	議長	錠内広之	印
	監事	清宮良昭	印
	理事	野本義則	印